



Cisco Unified Border Element (SP Edition) 設定プロファイルの例

はじめに

このマニュアルでは、Cisco Unified Border Element (SP Edition) の経験があるシスコ ネットワーク 管理者を対象としています。このマニュアルでは、Cisco Unified Border Element (SP Edition) を設定するための設定プロファイルの例を示します。

完全な設定プロファイルの例が提供されます。設定プロファイルの例の個々のセグメントをそれぞれ説明します。

Cisco Unified Border Element (SP Edition) は、セッション ボーダ コントローラ (SBC) として知られていました。このマニュアルでは、Cisco Unified Border Element (SP Edition) は優先用語です。ただし、SBC は必要な場合に使用されます。

Cisco Unified Border Element (SP) 機能の詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『[Cisco Unified Border Element \(SP Edition\) Configuration Guide: Unified Model](#)』
- 『[Cisco Unified Border Element \(SP Edition\) Configuration Guide: Distributed Model](#)』

Cisco Unified Border Element (SP) コマンドの詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『[Cisco Unified Border Element \(SP Edition\) Command Reference: Unified Model](#)』
- 『[Cisco Unified Border Element \(SP Edition\) Command Reference: Distributed Model](#)』

このマニュアルは、Cisco IOS XE 3.1S リリースと互換性があり最新です。

Cisco Unified Border Element の概要

Cisco Unified Border Element が異なるネットワーク間のセキュアな接続を確立し、これらのネットワーク間のルーティングを作成および維持するために使用されます。通常、Cisco Unified Border Element のカスタマー ネットワークは SIP による着信番号に基づいています。

Cisco Unified Border Element は、コール ポリシーおよびコール アドミッション制御 (CAC) ポリシーを使用して、1 つのネットワークから別のネットワークへの、ビデオおよび音声などのメディアの安全な転送を提供します。これらの設定可能なポリシーは、カスタマーがカスタマーごとにコールの量を制御し、特定のタイプのコールを制限できます。

Cisco Unified Border Element の設定の 2 つの主要な要素は、コール ポリシーおよび CAC ポリシーです。コール ポリシーでは、番号分析およびルーティングを行います。CAC ポリシーはコール アドミッションだけを制御します。

図 1 に、番号分析、ルーティング、および CAC が新しいコール中に実行される順序を示します。

図 1 コール ポリシー セットおよび CAC ポリシー

